

【004】フランス大統領選の決選投票が2022年4月24日に行われ、中道派「共和国前進(アン・マルシュ!)」の現職【 A 】氏が再選した。フランス内務省によると、【 A 】氏が得票率 58.55%、極右「国民連合」の下院議員【 B 】氏が同 41.45%。 フランスで大統領が再選するのは20年ぶり。
AとBに入る人物名を答えなさい。

A: _____

B: _____

【005】フランス第【 A 】共和政では当初任期を7年としていた(再選回数制限無し)。しかし2000年の国民投票により任期は【 B 】年に短縮された(当時は再選回数制限に変更無し)。2008年7月21日憲法が改正され連続した任期は【 C 】期までに制限された。

	A	B	C
1	3	5	2
2	4	4	3
3	4	4	2
4	5	5	2
5	5	4	3

【006】フランス大統領の権限として 認められていないものはどれか。

- 1 重要問題の国民投票施行
- 2 首相の任免
- 3 国民議会(下院)の解散
- 4 議会への教書送付
- 5 病気や死亡などにより大統領として職務遂行ができない時のための後任の指名

【007】フランス大統領に関する以下の文章、空欄A、Bに入る数字の組み合わせとして正しい選択肢を選びなさい。

フランス大統領選挙に立候補するには、フランス国籍を有する【 A 】歳以上で、地方議員・国会議員の署名を【 B 】名以上集められる者などが条件である。

	A	B
1	18	500
2	18	1000
3	18	1500
4	20	1000
5	20	1500

【004】 A：エマニュエル・マクロン B：マリーヌ・ルペン

フランス共和国大統領選挙は絶対多数・単記名2回投票制である。1回目の投票でいずれかの候補が有効投票の過半数を獲得しなければ、上位2名の候補が2週間後に実施される決定投票に進む。なお、1965年以降全ての大統領選挙において決定選挙が行なわれている。

4月10日の投票結果で、1位のマクロン氏が約28%、2位のルペン氏が約23%、3位のメランション氏(不服従のフランス)が約22%と絶対多数の得票者がいなかったため、上位2名のマクロン氏、ルペン氏が決選投票へ進んだ。

【005】 4 A：5 B：5 C：2

現在のフランスは第五共和政。1958年にシャルル・ド＝ゴール将軍がアルジェリア戦争を背景に第四共和政を事実上打倒し、新たに作られた現在のフランスの共和政体。第四共和政に比べて立法権(国民議会)の権限が著しく低下し、大統領の執行権が強化され、行政・官僚機構が強力なのが特徴である。

フランスの政治制度は、大統領制と議院内閣制の中間形態にあり、半大統領制と呼ばれている。任期は5年の連続2期(合計10年)、他国と混同しないように気をつけておかないといけない。

【006】 5

大統領が欠員となった場合は元老院(上院)の議長が代行になる。

【007】 1 18歳以上、500名の署名